

4. 3 生物部

(1) 平成25年度の活動概要

本年度は、1年生に5人、2年生に5人計10人の部員が入部し、ニワトリの胚発生へ転卵の影響実験、透明骨格標本の作成、花の形を決める遺伝子の研究、花の色についての研究、新しくホタルの飼育等を行い、年間を通し活動ができた。日本霊長類学会・日本哺乳類学会、AITサイエンス大賞、自然科学部交流会、科学三昧、愛知県高等学校文化部連盟等で発表した。



ホタルのタベ・星のタベ

(2) 参加活動

ア ホタルのタベ・星のタベ 6月21日(金)(本校)
一宮市の平成ホタルの会に協力していただき、ホタルの幼虫を分けていただいた。その幼虫を育て、実験を行い、さらに地元の小学生(親子)を対象にホタルの鑑賞会、そのあと星空の観望会を地学部と共催で行った。



中学生体験講座

イ 中学生体験講座 顕微鏡観察・プロトプラストの作成と観察指導 8月9日(金)(本校)

自分たちで用意をした微生物(アメーバー、ミドリムシ、ボルボックス等)の観察といろいろな種類の花、葉からのプロトプラストの作成と観察指導を行った。



学会ポスター発表

ウ 第29回日本霊長類学会・日本哺乳類学会 2013年度合同大会 9月8日(日)(岡山理科大)

ポスター発表「卵の置き方・転卵の発生への影響について」 奨励賞



文化祭

エ 文化祭発表 9月9日(月)(本校)

昨年に引き続き、生理学研究所から錯視体験の器具、マッスルセンサー等をお借りし、体験実施と展示をした。また、生物部でも「エイムズの部屋」、「ついてくる顔」、「3D写真」を作成し、解説、展示した。



AIT口頭発表

オ 自然科学部交流会 10月27日(日)(名古屋大学)

ポスター発表「ホタルの発光」、「花の構造」、「花の色」

オ 第12回 AITサイエンス大賞 11月9日(土)(愛知工業大学)

自然科学部門「ホタルの発光について」発表 奨励賞

カ 科学三昧in愛知2013 12月26日(木)(岡崎コンファレンスセンター)

口頭発表・ポスター発表「ホタルの発光について」

キ 愛知県高等学校文化連盟自然科学部研究発表会

2月8日(土)(名古屋市科学館)

研究発表「ホタルの発光について」 優秀賞



高文連口頭発表